

令和3年度

公立高校を めざすあなたへI



第37回静岡県高等学校写真コンクール 入選/県立浜松南高等学校

県立高校は、家庭の状況にかかわらず、
すべての意志ある高校生が安心して勉学に打ち込める
環境づくりをしています。

静岡県教育委員会

自立・関わり合い・人のために、こころざしを育む教育を大切にしています。

充実したカリキュラムによる、卒業後を見通した教育。

授業について

- 学校や課程、科によって、それぞれ特色ある教育課程を編成しています。
- 習熟度別や少人数による授業、複数教員によるチーム・ティーチングを実施している学校もあります。
- グループ活動やICTを活用して、主体的な活動や対話的活動を充実させています。



1週間で1科目

普通科の例										
1年	国語⑤	公民②	数学⑥	理科④	保健③	芸術②	英語⑥	情報②	総合①	HR①
2年	国語⑤	地歴⑥	数学⑤	理科③	保健③	英語⑥	家庭②	総合①	HR①	
3年	国語⑥	地歴⑤	選択科目⑩	保健③	英語⑥	総合①	HR①			
1年	国語⑤	公民②	数学④	理科②	保健③	芸術②	英語④	情報②	産業②	総合①
2年	国語⑤	地歴③	数学④	理科③	保健③	英語④	家庭②	総合①	HR①	
3年	国語⑤	地歴③	数学④	理科③	保健③	英語④	家庭②	総合①	HR①	
1年	国語④	公民②	数学⑤	理科②	保健④	芸術②	英語⑤	家庭②	情報②	産業②
2年	国語④	地歴②	保健③	英語④	系列選択⑩	総合①	HR①			
3年	国語④	保健③	英語④	系列選択⑩	総合①	HR①				

※「総」は「総合的な探究の時間」を、「産業」は「産業社会と人間」(総合学科における履修科目)を、○数字は単位数(週当たり授業時数)を表しています。

学校生活3年間の一例

1年生	4月～5月	高校生へ。新たな気持ちで勉強や部活動に。
	6月	文化祭。準備は大変、でもその分楽しさも。
	7月～8月	探究的学習も本格化。地域でフィールドワーク。
	9月	体育大会。団結力が問われるクラス対抗。
	10月～3月	学習の成果を発表。2年次の課題を発見。
2年生	4月～8月	学校の中心的存在に。
	9月	学校見学やインターンシップで進路を考える。
	10月～1月	自らテーマを設定して探究的学習。修学旅行の体験的学習で一回り成長。部活動では新人戦などで活躍。
	2月～3月	そして、いよいよ最終学年への準備。
3年生	4月～7月	学校の主役に。部活動にも勉強にも力が入る。それぞれの進路に向かって進む。
	8月	進学、就職試験準備も本格化。
	9月～3月	大学入学共通テスト出願、受験。大学等、それぞれ希望校の受験に挑む。9月に就職試験。志望する企業への内定を目指して面接練習。先生も親身になって指導。

興味・関心に対応した学科

- 探究的な活動を通して、実社会での生きる力を育成しています。
- 専門学科では、実習などを重視した実践的な授業が受けられます。
- 総合学科では、多様な進路に対応した授業選択ができます。



「通級による指導」の実施

他者との関わりなどに困っている生徒を支援します。巡回による通級を実施します。(写真は自校における通級)



個性豊かな人材の育成を、県全体でバックアップ。

キャリア教育

就職

ひとりひとりの未来の開拓

- 多くの高校でインターンシップを実施
- 社会人との交流機会の充実
- 丁寧な面接指導や就職指導
- 就職説明会や企業訪問も数多く設定



進学

ひとりひとりの夢の実現

- 大学入試改革等に対応したコアスクール事業を展開
- 医学部進学希望者には、医療現場を体験する場を提供
- 全国の大学と連携した授業等を実施
- 多様な進路希望に対応した進路説明会を実施



高校生をバックアップする事業

- スーパーサイエンスハイスクール(SSH)、地域との協働による高等学校教育改革推進事業などの文部科学省指定事業
- グローバル人材育成基金を活用して、個人留学やアメリカの大学への短期留学を支援
- あたたかみある定時制教育の推進として、就学支援や合同文化祭の実施
- 専門高校等における技芸を磨く実学の奨励/ふじのくに実学チャレンジフェスタの開催
- 海外展開している企業におけるインターンシップの実施
- 静岡の自然や文化を理解するためのフィールドワーク実施
- SNS等のトラブル防止のネットパトロールを実施



頼もしい先生がいっぱい!

授業も部活動も全力投球できるよう応援しています。

- 主体的・対話的で深い学びを実現するために、学力向上に効果的な指導に関する研修を積んだ優秀な教員が、魅力ある授業を展開
- 外国語指導講師(ALT)とのチーム・ティーチングによる授業を、すべての学校で実施



高校入試の基礎知識

入学者選抜では、受検生のみなさんが同じ学力検査を一齐に受検します。各教科50点、合計250点が満点です。

令和3年度選抜等の日程(予定)

8月「公立高校を目指すあなたへⅡ」掲載

2月

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11 建国記念の日	12	13
14	15	16	17 願書受付	18	19	20
21	22	23 天皇誕生日	24 志願変更受付	25	26	27
28						

3月

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
	1	2	3 学力検査	4 面接など	5	6
7	8	9 追検査	10	11	12 合格発表	13
14	15	16	17 願書受付	18	19	20 春分の日
21	22 面接など	23	24 合格発表	25	26	27
28	29	30	31			

3月3日(水)学力検査予定

8:30 受付	9:05 ~	9:55 国語
8:40 注意伝達	10:10 ~	11:00 数学
8:50 検査室へ入室	11:15 ~	12:05 英語
解答上の注意	12:55 ~	13:45 社会
	14:00 ~	14:50 理科
	15:00 ~	面接カード記入 等

公立高校でかかる費用

【授業料】

保護者の所得が一定額未満の場合は、原則保護者が負担することはありません。さらに、低所得者世帯には、返済が不要の奨学給付金が支給されます。

【授業料以外の費用】

教科書代などの費用に関してはご負担いただきます。

外国語による情報

浜松NPOネットワークセンター(N-Pocket)のホームページをご覧ください。高校入試に関する情報を6か国語で提供しています。



全日制と定時制・通信制

【全日制の課程】

1日に5時間から7時間程度の授業を行います。

【定時制の課程】

夜間その他特別の時間帯において授業を行います。通常4年間で卒業しますが、3年間で卒業できる制度もあります。

【通信制の課程】

通信を利用した自宅学習や、スクーリングによって単位を修得します。

普通科

将来必要とされる資質・能力の基礎となる一般的な教科(共通教科)を中心に学習します。大学進学にも対応できる授業が行われる学校や専門の分野を学ぶ類型が用意されている学校など、学校ごとに特色があります。

総合学科

興味・関心、能力・適性、進路希望に応じて、自ら考え判断して、共通教科、農業・工業・商業・福祉などの専門教科の中から科目を選択して学習します。

通学区域

県内全域の県立高校に志願することができます。ただし、市立高校の通学区域はそれぞれの市で定めます。

受検上の配慮願

中学校生活において特別の配慮を受けており、受検においても特別の配慮を希望する場合は、「受検上の配慮願」を提出することができます。

追検査

病気その他のやむを得ない理由により、学力検査、面接等を受けることができなかった場合は、所定の手続きにより追検査を受けることができます(学校裁量枠については、一部の学科を除き、追検査を行いません)。

再募集

一般選抜等の結果、合格者数が募集定員に満たなかった学校・学科(科)において実施します。選抜資料として調査書、面接のほか、作文又は小論文を用い、それらを総合的に審査して合格者を決定します。

学年制と単位制

【学年制】

各学年における修得単位数によって進級が認められる方式のことです。

【単位制】

3年間(定時制は4年間)の修得単位数の合計により卒業が認定される方式のことです。なお、単位制による定時制(三島長陵高校、静岡中央高校、浜松大平台高校)は、午前、午後、夜間の3部制です。

専門学科

専門分野のスペシャリストをめざして専門的な知識・技能など(専門教科)を学びます。農業、工業、商業、水産、家庭、福祉など職業に関する学科と、理数、芸術、国際などの特定分野をより深く学習する学科があります。

志願することのできる学校・学科

1つの高校の1つの学科(科)についてのみ志願することができます。ただし、学科(科)が2つ以上ある高校を志願する場合は、一般選抜及び再募集において、志望順位を付けて、学科(科)を併願することができます。

自己申告書

長期欠席生徒は、欠席の理由などを説明する「自己申告書」を、いずれの選抜においても、提出することができます。

市立高校の入学者選抜

県立高校の入学者選抜に準じて行います。

一日体験入学

県内の公立高校では、一日体験入学を行います。授業体験や学校説明会、授業見学をとおして、高校の雰囲気を知るよいチャンスです。積極的に参加しましょう。

県教育委員会高校教育課や実施高等学校のホームページに、一日体験入学に関する情報を掲載しています。希望する高校についてぜひ調べてみましょう。



令和3年度 静岡県公立高等学校入学者選抜のあらまし

全日制の課程【Ⅰ一般選抜】

一般選抜では、各学校が独自に定める学校裁量枠と県共通の方法による共通枠という、2つの選抜枠を設けて実施します。学校裁量枠は、原則として募集定員の50%以下の範囲内の人数で、学校・学科(科)別に設定します。学校裁量枠の詳細は、8月に高校教育課ホームページに掲載する「公立高校をめざすあなたへⅡ」でお知らせします。

学校裁量枠では、どのような選抜をするのですか？

共通枠とは異なる各学校独自の選抜方法により合格者を決定します。その際、調査書・学力検査・面接の3つの選抜資料の他に、実技検査などの学校独自の選抜資料を加えることがあります。



学校裁量枠と共通枠は、別々に志願するのですか？

いいえ、あくまで1校1学科(科)に志願することになります。実技検査など(学校独自選抜資料)を実施する学校裁量枠を志願する場合には、その受検の希望の有無を記載して志願します。



希望者を対象とした学校裁量枠は、誰でも志願できるのですか？

もちろんです。中学校における競技実績等にかかわらず誰でも志願することができます。実技検査では、適性等をみています。



学校裁量枠の受検を勧められましたが、必ず合格しますか？

学校裁量枠は、公正に検査を実施して合格者を決定しており、合格を事前に確約することは一切ありません。検査当日は体調を整え、全力で検査に臨んでください。なお、学校裁量枠で合格ができなかった場合も、共通枠の対象者となります。



共通枠ではどのような選抜をするのですか？

共通枠は、全県共通の選抜方法で実施します。調査書・学力検査・面接の3つの選抜資料を用い、3段階の選抜手順により合格者を決定します。



共通枠の選抜資料

【調査書】各教科の評定(9教科45点満点)、特別活動の記録、諸活動の記録などを評価します。

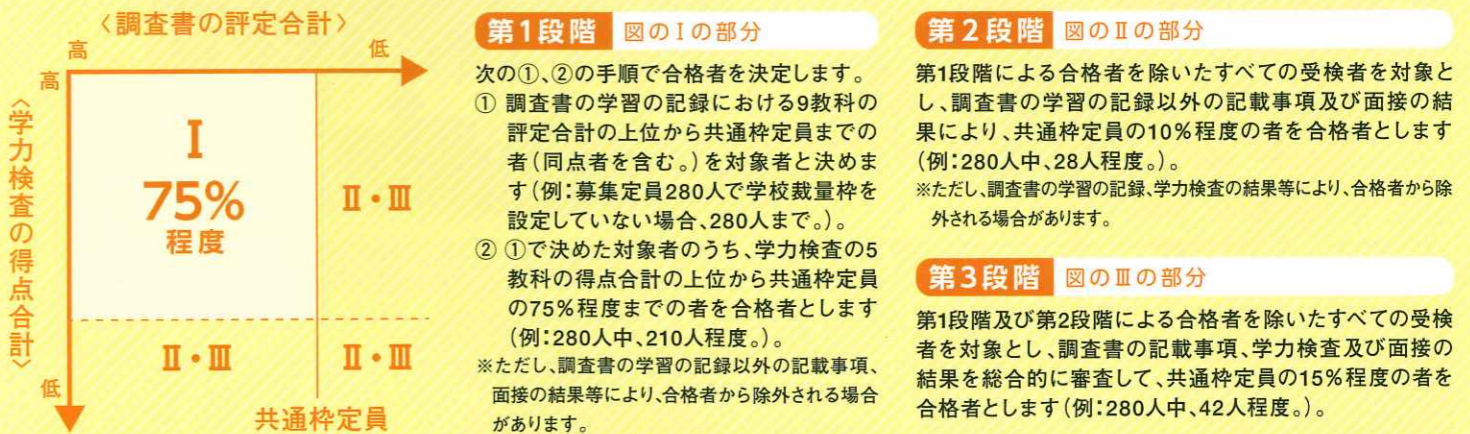
【学力検査】国語、社会、数学、理科、英語(放送による問題を含む。)の5教科で実施します(250点満点)。

【面接】集団面接、個人面接(自己表現などを含む。)、グループ面接(グループによる討論など)の方法を、各高校が選択して実施します。

学校裁量枠というと、A校のような、希望者を対象とした文化的・体育的活動を重視したものが一般的ですが、B校のように全員を対象とした学校裁量枠もあります。



共通枠の選抜手順



☆第1段階・第2段階で合格者とする割合の「程度」は、前後10%の範囲とします(75%程度=65%~85%)。

全日制の課程【Ⅱ特別選抜】

特別選抜は、特定の学校で実施する選抜で、一般選抜と併願することはできません。

(詳細は「公立高校をめざすあなたへⅡ」)

海外帰国生徒選抜

海外帰国生徒を対象とした選抜です。調査書、学力検査及び面接により、総合的に審査して選抜します。

外国人生徒選抜

県内に居住する外国人生徒を対象とした選抜です。調査書、日本語基礎力検査(基礎的な学力を測る問題を含む。)、面接などにより、総合的に審査して選抜します。

長期欠席生徒選抜

中学校での欠席日数等の合計が、第3学年でおおむね30日以上又は3年間でおおむね90日以上の生徒を対象とした選抜です。調査書を用いず、自己申告書、副申書、学力検査及び面接により、総合的に審査して選抜します。

連携型選抜

松崎高校、川根高校、浜松湖北高校佐久間分校において、連携する中学校の生徒を対象として実施する選抜です。調査書、学力検査及び面接により、総合的に審査して選抜します。

県外生徒特色選抜

川根高校において、県外に居住している生徒を対象として実施する選抜です。調査書、学力検査及び面接により、総合的に審査して選抜します。

調査書の様式

(A4 縦型)

志望課程	全・定・通	志望学科					受付番号 ※1	※2							
①ふりがな 氏名						性別	生 年 月 日								
							平成 年 月 日生(満 歳)								
						②組番	組 番								
③欠席等の 状況	学 年	欠席日数	遅刻回数	早退回数	欠 席 等 の 主 な 理 由										
	1 年				第3学年における第2学期末までの学習状況について、5段階の目標に準拠した評価(絶対評価)で記入します。										
	2 年														
	3 年														
学 習 の 記 録	④各教科の 評 定	国 語	社 会	数 学	理 科	音 楽	美 術	保 健 体 育	技 術 家 庭	英 語					
	⑤総合的な 学習の時間	第3学年におけるテーマや取組を中心に記入します。					特別な教育課程を編成・実施する中学校が使用します。								
	⑥特記 事項	上記項目の学習状況について、顕著な特徴を記入します。教科の学習については、観点別学習状況を踏まえ、長所を取り上げるようにします。							各活動について、十分満足できる状況であると判断される場合に、○印を記入します。				令和2年度に実施した、新体力テストの総合得点を記入します。		
⑦特別活動の記録				⑧ 行 動 の 記 録								⑨			
内容	学級活動	生徒会活動	学校行事	項目	基本的な生活習慣	健康・体力の向上	自主・自律	責任感	創意工夫	思いやり・協力	生命尊重・自然愛護	勤労・奉仕	公正・公平	公共心・公德心	新体力テストの総合得点
状況				状況											
⑩ 特記事項	学校生活全体にわたって認められる活動について、各項目ごとに、十分満足できる状況であると判断される場合に、○印を記入します。														
	所属する係名や委員会名、学校行事における役割分担等とともに、その活動内容を記入します。														
⑪ 諸活動の 記録	顕 著 な 実 績							活 動 の 内 容							
	校内外における文化的活動、体育的活動、ボランティア活動や特技について、顕著な実績を記入します。							校内外における文化的活動、体育的活動、ボランティア活動や特技について、その活動内容を記入します。							
⑫ その他	志願するに当たって、特に高校に知らせておく必要があると思われる事項を記入します。														
この記載事項に誤りがないことを証明する。										令和3年 月 日					
中学校名															
記載者氏名					印					校長氏名					印

静岡県教育委員会

※昨年度使用した様式をもとに作成しています。内容については変更する場合があります。

魅力満載の公立高校

さまざまな学校行事と校外活動



文

武

文・武・芸 三道の鼎立

人の知性・感性・身体能力を
万遍なく伸ばすことを
意味します。

芸



高校生の国際化・高校生の地域での活躍



令和元年度の優れた実績

文

- 日本学校農業クラブ全国大会農業鑑定競技(園芸)
- 全国押し花コンテスト
- スーパーコンピューティングコンテスト(全国大会)

最優秀賞(磐田農業)
文部科学大臣賞(田方農業)
優勝(浜松工業)

武

- 全国高等学校総合体育大会登山(女子団体)
- 国民体育大会ボート(少年男子)
- 国民体育大会ボート(少年女子)
- 全国高等学校定時制通信制体育大会陸上競技(砲丸投)

優勝(富士)
優勝(沼津東、浜松湖南、浜松大平台)
優勝(沼津東、浜松北、浜松大平台、新居)
優勝(静岡)

芸

- ふじのくに芸術祭2019(美術展・音楽)
- 全国高等学校総合文化祭新聞部門

芸術祭賞(清水南、浜松江之島)
最優秀賞(壺山)

【発行日】令和2年6月

【発行】静岡県教育委員会高校教育課

〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 TEL.054-221-3114

静岡県教育委員会高校教育課ホームページアドレス

<http://www.pref.shizuoka.jp/kyouiku/kk-050a/index.html>

※新型コロナウイルス感染症の感染状況によって、記載内容が変更となる場合があります。



Shizuoka Prefecture

